

《 設立に向けて 》

日本看護学教育評価機構設立にあたって

一般社団法人日本看護系大学協議会（以下JANPU）は、日本の高等教育機関における看護学教育の質を保証するため、自己評価に基づく看護学教育プログラムの公正かつ適正な評価等を行い、教育研究活動の充実と向上を図ることを通し、国民の保健医療福祉に貢献することを目的として、独立した第三者機関の設立を進めてまいりました。

先般、日本看護学教育評価機構の登記が完了し、2018年10月15日付で、一般財団法人日本看護学教育評価機構（Japan Accreditation Board for Nursing Education：JABNE）が設立したことをここに報告します。本機構設立にあたり、ご支援、ご協力くださいました多くの皆さまに、この場をお借りしてご報告するとともに、心よりお礼申し上げます。

さて、JANPUの会員校は、2018年4月現在、265大学、277課程となりました。わが国の大学の3つに1つは看護系の学部等があるということになります。わずか30年の間に25倍になったことになり、大学教育化による教育・研究・地域貢献へと多大なる貢献の成果が出ているところですが、今後ともますます、大学における看護学教育を推進していくことの決意を新たにしました次第です。

JANPUにおける教育の分野別評価実施への取り組みは2002年から始まっていますが、自己評価とピアレビューに基づく評価をスタートするということは、看護学分野の教育を自ら振り返り、より高みを目指すという、私たち自身の決意であり、覚悟でもあります。

看護はますます、グローバル化、先端研究への取り組み、そして人々の健康への貢献の可視化が問われ、期待されてまいります。人々の健康と安寧の未来をリードする看護であらねばならないと思います。本機構による看護学教育評価プログラムは、そうした将来を見据え、期待を実現していく基盤を構築していくことに繋がります。

今後、分野別評価への期待は高まる一方と思います。本機構はようやくスタートラインに立ったばかりですが、看護学教育の質向上が国民の保健医療福祉に貢献することを示していくために、本取り組みを継続していくことに今後ともご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

JANPU代表理事 上泉和子

《 評議員・役員一覧 》

	氏名	所属
代表理事	高田 早苗	日本赤十字看護大学
理事	大日向輝美	札幌医科大学
	武田 利明	岩手県立大学
	井上 智子	国立看護大学校
	北川真理子	人間環境大学大学院
	菱沼 典子	三重県立看護大学
	秋元 典子	甲南女子大学
	原 祥子	島根大学
	岸田 佐智	徳島大学
	尾形由起子	福岡県立大学

監事	石垣 和子	石川県立看護大学
	鈴木志津枝	神戸市看護大学
評議員	大島 弓子	豊橋創造大学
	片田 範子	関西医科大学
	上泉 和子	青森県立保健大学
	川本利恵子	日本看護協会
	堀内 成子	聖路加国際大学
	正木 治恵	千葉大学
	南 裕子	高知県立大学

連絡先

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-11-5 大沢ビル7階
TEL：03-3526-2436 FAX：03-3526-2437 E-mail：office@jabne.or.jp URL：http://www.jabne.or.jp/

平成30年度

一般財団法人 日本看護学教育評価機構 設立記念講演会プログラム

平成30年11月5日（月）

日本赤十字看護大学広尾ホール

一般財団法人 日本看護学教育評価機構

《プログラム》

13:00~13:15 一般社団法人 日本看護系大学協議会 代表理事挨拶
一般社団法人 日本看護系大学協議会 代表理事 上泉 和子

13:15~13:45 **講演** 文部科学省高等教育局医学教育課・企画官 荒木 裕人 様

演題：高等教育における医療人養成について

要旨：将来の医療人を養成するための教育の質を保証するため、医学・歯学・薬学分野ではモデル・コア・カリキュラムを策定し、社会的ニーズに応じた改定を行ってきており、看護学についても、2017年10月に策定したところである。

また、教育の質保証のためには、自己点検とともに客観的な外部の第三者評価を活用することが重要であり、同じ医療分野で先行する医学、薬学の第三者評価の経緯、現状を報告するとともに、看護学分野における第三者評価による教育の質向上を期待している。

13:45~14:00 休憩

14:00~16:00 **講演** CCNE Dr. Jennifer Butlin 様

演題：米国での看護学教育評価と成果、これからの米国や世界の看護学教育の未来像について

16:00~16:15 休憩

16:15~16:45 機構の入会と今後の予定について・機構役員の紹介

一般財団法人 日本看護学教育評価機構 代表理事 高田 早苗

16:45 閉会

《講演者のご紹介》



企画官 **あらき ひろと**
荒木 裕人

所属・職位：文部科学省高等教育局医学教育課・企画官

略歴：1998年 京都大学 医学部卒業

1999年 厚生省入省

2015年 岡山県保健福祉部長

2018年 現職



Jennifer Butlin, EdD

Executive Director Commission on Collegiate Nursing Education

Dr. Jennifer Butlin has served as the Executive Director of the Commission on Collegiate Nursing Education (CCNE) since 1998. CCNE is the premier accrediting agency in the United States for baccalaureate, master's, and doctoral degree programs in nursing, and for entry-to-practice nurse residency programs. This year, CCNE celebrated its 20th anniversary of accrediting nursing programs. CCNE currently accredits more than 1,700 nursing programs at 830 colleges and universities throughout the United States and its territories. Dr. Butlin has worked in health professions specialized accreditation for more than 25 years. Prior to working at CCNE, Dr. Butlin worked for the Council on Education for Public Health (CEPH), which accredits public health programs and schools of public health in the United States and Canada. Dr. Butlin has been elected or appointed to serve on numerous committees and task forces focusing on accreditation and quality in higher education. She has represented specialized accreditors in the orientation of the U.S. Department of Education's National Advisory Committee on Institutional Quality and Integrity, and has chaired the External Recognition Issues Committee of the Association of Specialized and Professional Accreditors. She served on The National Academies of Sciences, Engineering, and Medicine's ad hoc planning committee for The Role of Accreditation in Enhancing Quality and Innovation in Health Professions Education Workshop. Dr. Butlin has presented at numerous national and international conferences about issues and trends in higher education and best practices in accreditation. Her doctorate is in Higher Education Administration from The George Washington University. In terms of her personal commitment to philanthropic organizations and helping others who are less fortunate, Dr. Butlin has received the United States President's Volunteer Service Award for each of the past two years.

高等看護教育委員会 (CCNE) 専務理事

Dr. Jennifer Butlin は、1998年より米国の高等看護教育委員会 (Commission on Collegiate Nursing Education : CCNE) の専務理事を務めている。CCNE は、米国における看護に関する学士号、修士号および博士号プログラム、ならびに基礎から実務までをカバーする看護師研修プログラムのトップ認定機関であり、看護プログラム認定を開始してから今年で20年を迎えた。

CCNE は現在、米国およびその領土における830の大学において1,700を超える看護プログラムを認定している。Dr. Butlin は、25年以上にわたって医療機関の専門認定業務に携わっている。CCNE 在籍前は、米国とカナダの公衆衛生プログラムおよび公衆衛生学校を認定する公衆衛生教育協議会 (Council on Education for Public Health : CEPH) に従事していた。Dr. Butlin は、高等教育における認定と質に焦点を合わせた多数の委員会およびタスクフォースのメンバーに選出・任命されている。

米教育省の教育機関の質および品位に関する国家諮問委員会 (National Advisory Committee on Institutional Quality and Integrity : NACIQI) 主導の専門認定員を務め、専門分野認定団体協会 (Association of Specialized and Professional Accreditors : ASPA) の外部認定問題委員会 (External Recognition Issues Committee : ERIC) では議長を務めた。また、全米科学・技術・医学アカデミー (National Academies of Sciences, Engineering, and Medicine : NASEM) の特別企画委員会では、医療関連の教育ワークショップにおいて認定の質向上と改革に努めてきた。

これまで、高等教育における問題と傾向、ならびに認定におけるベストプラクティスに関する国内外の会議に多数出席している。ジョージ・ワシントン大学において高等教育学の博士号を取得。慈善団体への個人的な取り組みおよび恵まれない人々への支援の功績が認められ、過去2年連続で米大統領ボランティアサービス賞 (President's Volunteer Service Award : PVSA) を受賞している。